



# 東邦大学 薬学部 薬剤師生涯学習講座 2019年度(令和元年)下期プログラムのご案内

(薬剤師認定制度認証機構認証：東邦大学薬学部認証番号G02)

日 時：令和元年10月27日・11月24日、令和2年1月26日・2月23日・3月20日  
各日共午後1時～午後5時30分  
会 場：東邦大学薬学部大講義室（千葉県船橋市三山2-2-1）  
JR総武線津田沼駅北口④乗場バス10分（東邦大学前下車）  
京成本線京成大久保駅下車徒歩10分

主 催：東邦大学薬学部  
受 講 料：5回15,000円（継続で5回分を9月末日までに申し込まれた方は、12,000円にて  
受付けいたします。継続お申込の方には講演資料を事前にお届けいたします。）  
当日申込：1回 3,000円  
取得単位：1日につき3単位

## ～ メインテーマ：「薬剤師業務における最新の話題」～

- |  |  |
|--|--|
| <p><b>1</b> 10月27日(日)<br/>「糖尿病治療のUp-To-Date」<br/>(研修会コードG02-19-06)</p> | <p>◎「知って得する糖尿病薬物治療の最新耳より情報」<br/>東邦大学医療センター大森病院 糖尿病・代謝・内分泌センター 教授 弘世 貴久 先生</p> <p>◎「糖尿病治療薬について」<br/>東邦大学医療センター大森病院 薬剤部 主任 西村 功史 先生</p>  |
| <p><b>2</b> 11月24日(日)<br/>「呼吸器疾患」<br/>(研修会コードG02-19-07)</p>            | <p>◎「呼吸器疾患の臨床 - 実際の症例を題材に（気管支喘息、COPD、間質性肺炎）」<br/>東邦大学医療センター佐倉病院 呼吸器内科 講師 松澤 康雄 先生</p> <p>◎「呼吸器疾患(喘息、COPDなど)の薬物治療と吸入療法の地域薬剤師の取り組み」<br/>東京女子医科大学附属八千代医療センター 薬剤部 薬剤師 杉山 栄美 先生</p>                   |
| <p><b>3</b> 1月26日(日)<br/>「大腸がん」<br/>(研修会コードG02-19-08)</p>              | <p>◎「大腸がんの予防・診断・手術・ステント」<br/>東邦大学医療センター大橋病院 外科 教授 齊田 芳久 先生</p> <p>◎「大腸がん 術前から化学療法における薬学的管理（仮）」<br/>東邦大学医療センター大橋病院 薬剤部 副部長 日浦寿美子 先生</p>   |
| <p><b>4</b> 2月23日(日)<br/>「AMR対策」<br/>(研修会コードG02-19-09)</p>             | <p>◎「薬剤耐性(AMR)対策アクションプランとその実践」<br/>国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター<br/>情報・教育支援室長 具 芳明 先生</p> <p>◎「薬剤師がAMR対策を行うための基本的な知識」<br/>杏林大学医学部付属病院 医療安全管理部・感染対策室 係長 西 圭史 先生</p>                             |
| <p><b>5</b> 3月20日(祝・金)<br/>「これからの薬剤師業務」<br/>(研修会コードG02-19-10)</p>      | <p>◎「薬剤業務へのAI（人工知能）活用のこれからと期待」<br/>国立がん研究センター東病院 薬剤部 薬剤師 望月 伸夫 先生</p> <p>◎「地域医療に貢献するために薬局薬剤師としてできる事」<br/>共創未来 太田薬局 薬局長 須藤 洋行 先生</p> <p>◎「調剤ロボット・AIの発展と、薬剤師業務へのインパクト」<br/>株式会社ユヤマ 学術部 森 和明 先生</p> |

※ 講師並びに内容は一部変更となる場合があります。

### 2019年度下期 実践漢方講座開講のご案内

#### 症候別漢方処方解説

(薬剤師認定制度認証機構認証：東邦大学薬学部認証番号G02)

- 漢方薬の実践的な使い方を、古典を通して学ぼうという講座です。漢方の二大古典、傷寒論と金匱要略を中心に臨床で重要な方剤を選び、条文、薬方証、運用目標などをていねいに解説します。古典を読みながら、漢方薬を体系的に分類し、活用できるようにしていきます。
- 前年は三陰三陽の病位ごとに方剤を分類して解説しました。今回は症候別に使用する漢方薬を解説します。薬局の漢方相談で扱うことが多い症候を取り上げ、それをどのように分類して、方剤を選択していくかを解説します。そこから方剤の薬方証や構成生薬の薬能を探っていきます。

講 師：塚田 健一（無門塾）  
佐藤 直子（東邦大学医療センター佐倉病院 薬剤部）  
小池 一男（東邦大学薬学部 生薬学教室 教授）

日 時：令和元年10月6日（日）、11月3日（日）、12月1日（日）  
令和2年1月5日（日）、2月9日（日）、3月1日（日）  
各日共 午後1時～午後5時30分（予定）

受 講 料：① 28,000円（事前申込みに限る。資料代5,000円を含む）  
資料：症例実解 漢方薬学第2版（京都廣川書店、2017年4月改訂）  
漢方講座サブテキスト（塚田健一著、当講座オリジナル版）  
② 23,000円：症例実解漢方薬学（初版、第2版）をお持ちの方。  
☆本講座では症例実解漢方薬学 第2版を使用致します。

定 員：40名（先着順受付）  
取得単位：1日につき3単位（薬剤師認定制度認証機構認証単位）  
そ の 他：参考書として小曾戸丈夫編「傷寒雑病論」谷口書店（定価2,000円）、  
または傷寒論などの書籍を可能ならばご用意下さい。

お問合せ  
お申込み

〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1 東邦大学薬学部 臨床薬学研修センター 生涯学習認定制度委員会事務局  
TEL. 047-472-1263 FAX. 047-472-1596 Eメール info-cptc@phar.toho-u.ac.jp  
※詳細についてはホームページにてご確認ください <http://cptc.phar.toho-u.ac.jp/>